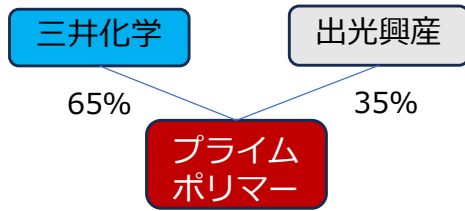


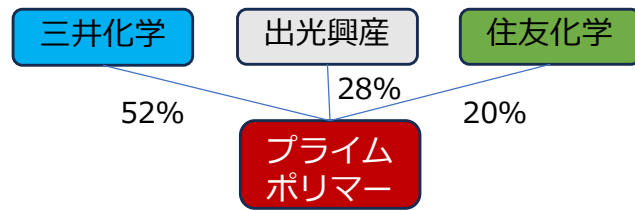
# 株式会社プライムポリマーによる住友化学株式会社 ポリプロピレン及び直鎖状低密度ポリエチレンの製造販売事業の吸収分割について

## 1 本件行為の概要

本件行為前



本件行為後



・次の2分野の製造販売事業を営むプライムポリマーは、住友化学の当該2分野の製造販売事業を吸収分割によって承継。当該2分野を重点審査。

- ①ポリプロピレン（PP）
- ②直鎖状低密度ポリエチレン（L-LDPE）

・住友化学はプライムポリマーの株式を対価として取得。  
・プライムポリマーは三井化学、出光興産及び住友化学の共同出資会社となる。

## 2 一定の取引分野の画定

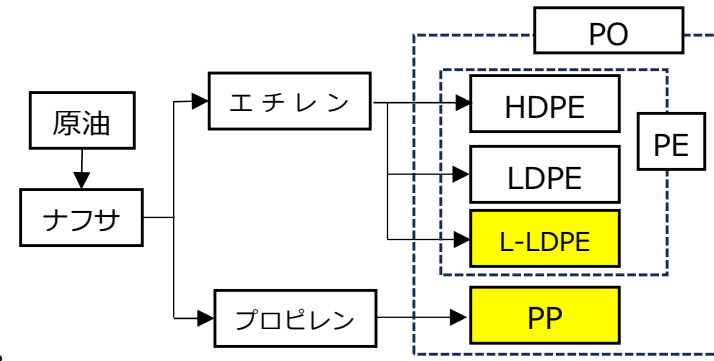
- ・ナフサから生成される合成樹脂であるポリオレフィン（PO）には、エチレンを主原料とするポリエチレン（PE）やプロピレンを主原料とするポリプロピレン（PP）がある。
- ・ポリエチレン（PE）には、高密度ポリエチレン（HDPE）、低密度ポリエチレン（LDPE）及び直鎖状低密度ポリエチレン（L-LDPE）がある。

・主な用途の一例

PP：自動車のバンパー、洗剤容器、衣装ケース等

L-LDPE：包装材（液体小袋、チューブ等）、ボトルキャップ等

・本件では、PPの製造販売業（日本全国）及びL-LDPEの製造販売業（日本全国）と画定。



## 3 競争の実質的制限の検討（水平型企业結合）

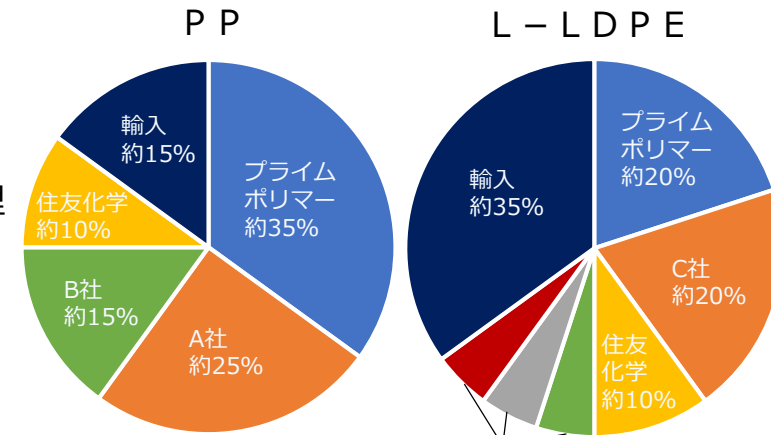
### ポリプロピレン（PP）

- ・競争者の牽制力あり：有力な競争者の存在、競争者における一定の供給余力、需要の減少傾向と装置産業の特徴等を考慮。
- ・輸入圧力あり：市場シェアで約15%の輸入品が流通。ただし、高品位用途（物性や異物管理等に対する需要者の要求水準が高い用途）では、需要者が輸入品の調達に消極的で、輸入圧力は限定的。
- ・需要者からの競争圧力あり：取引先の変更可能性あり。その他、市場が縮小していること、情報の非対称性がないことを考慮。

### 直鎖状低密度ポリエチレン（L-LDPE）

- ・競争者の牽制力、輸入圧力、需要者からの競争圧力あり。

市場シェア



※「プライムポリマー」は三井化学グループ  
「住友化学」は住友化学グループ

D社~F社  
各0~5%

## 4 結論

本件行為により、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなるとはいえない。